

## 就任にあたり



J A 帯広大正女性部  
部長 辻 晴子

今年は例年になく雪が少なく、春も駆け足でやってきた今日この頃、日に日に忙しく春耕の時期を間近に控え、部員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、部長という大役を務めさせて頂くことになり、不安や戸惑いが心をよぎる毎日ですが、役員の皆様や事務局、そして諸先輩方のお力添えとご指導を頂きながら、23年度事業に取り組んで参りたいと思います。

去る3月11日に起きた東日本大地震で震災に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げます、一日も早い復興を願っております。

そして、近年の農業情勢はTPP問題で食料自給率の低下や、農業所得の激減など年々厳しさを増していますが、私達は一農業人として消費者に安心安全な農畜産物を生産することに専念し、消費者への豊かな暮らしと生活の安定を目指し、より多くの消費者に農業を知って頂き、また十勝酪農にとっても、一人でも多くの消費者に牛乳を沢山消費して頂くことを願っております。

女性部事業におきましても、一人でも多くの部員の皆様が楽しみ関心を持って参加して頂ける様、役員一同力を合わせて頑張り、活気ある事業を進めていきたいと思っております。

最後になりましたが、一年間皆様のご理解とご協力をお願い致しまして、就任の挨拶とさせていただきます。